

こんな時 どうする?
プレリーダー
知恵袋

Kodomo Asobi Know How

お友達に「かして」って言われても知らん顔。
 「かしてあげたら」って提案しても「ダメ」の一点張り。
 仲良くあそんでほしいのに。
 うちの子いじわるなのかな・・・。



私だったらね...

もし自分がスマホで検索するときに旦那さんに突然「かして」って言われたら...、原稿を書いているときに突然ペンを「かして」って言われたら...、すぐに貸せますか? そう考えると、突然言われても、こちらにも都合があって使用しているのに、難しいですね。子どもも同じです。「ダメ!」の言葉の裏には“今使ってるんだ”“これがないと砂山が作れないんだよ”など色々な都合があります。そう思うと決まっていじわるだからではないように思えますよね。

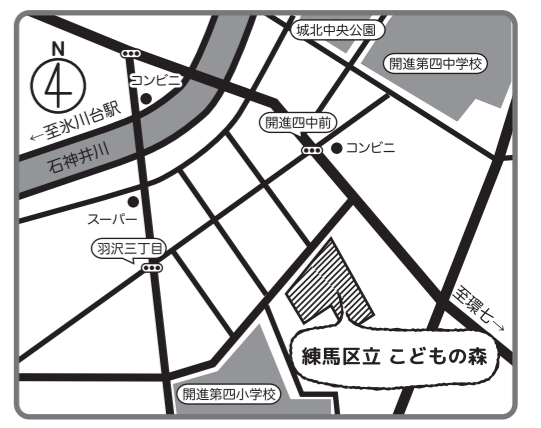
大人と一緒に、自分の思いを大切にしてもらえたら、自然とその相手に、優しくしようという思いは後から生まれてきます。すぐに「いいよ」と言えることよりも、「今使っているから待ってね」「終わってからでもいい?」と自分の思いを相手に伝えることができることが大切だと思います。言葉がまだつたなくて、「ダメ」の一言になってしまう、その裏側にある思いを私たちはかわりに相手に伝える“代弁”をしています。

2020年10月 発行:JV PLAYTANK

こどもり通信

3・4・5・6さい

いつでも、だれでも
 無料で利用できる
練馬区立こどもの森
 開園時間
 9:00～17:00 (3～9月)
 9:00～16:30 (10～2月)
 ※年末年始12/29～1/3閉園
 住所
 練馬区羽沢2-32-7
 開進第四小学校ならび



練馬区立こどもの森は、「自然 × 冒険 × 交流」をコンセプトとして、樹林地や農地など、練馬に昔からあるみどりを活かしたこどもたちのあそび場です。

既成の遊具はほとんどありません。手作りした木製の遊具、バケツやスコップ、ロープなどの道具、木の実や土、水といった自然の素材を使って、子どもたちが思い思いにあそびを作り出しています。

季節ごとに表情を変える自然のなかで、地域の子どもと子ども、子どもと大人、大人同士も繋がりながら、自分のやりたいことをとことんやる、おもいっきり遊ぶことを大切にしています。

どうぞ、こどもの森へあそびに来てください!



こどもの森の自然・秋



赤や黄色に色づく葉や実りの果実たちが、四季の移り変わりを知らせています。冬眠前の虫たちも、生き生きした姿を見せています。

こどもり はじめて Q&A

Q1 何を持っていけばいい?
 着替え タオル 飲みもの
 ビニール袋 (捨った物や汚れた服入れ)
 以下は、あるといいもの
 暑い日の帽子・保冷グッズ
 夏のうちわ (蚊よけ) 冬のカイロ (大人用)

Q2 あそび道具は必要?
 なくても OK!
 バケツやシャベル、虫網や材木等あそび道具は自由に使えます。使い終わったら洗って棚に戻してください。

みなさんへのお願い

- 入口の「受付シート」に記入してから遊んで下さい。
- スタッフが撮影した写真を、HP 等で紹介させて頂く事があります。不可の方はお声掛け下さい。
- ごみはお持ち帰りください。

Q3 飲食はできますか?
 「みんなのデッキ」で、自由に飲食ができます。徒歩1分のところにコンビニもあります。ただし、子どものあそび場ですので、飲酒・喫煙はご遠慮下さい。

Q4 利用料や予約は必要?
 誰でも、いつでも無料であそべる区立公園です。予約等も不要です。幼稚園帰り、気軽にふらっとあそびに来てください。



大きなカエルに初めはおっかなびっくり。誰かがつかんだのを見て、いつの間にか僕も!



キウイや栗、いろんな果実が実っています。大人も収穫が楽しみです。



あっちにもこんな実が、こっちにこんな花があったよと、なんでもままごとの素材に。

コロナ対策について

- 低年齢の子を除きマスク着用をお願い致します。
- 検温してからご参加下さい。(忘れた方は受付で検温します)
- 体調がすぐれない場合ははご遠慮下さい。
- 平日 13 時半までの時間を除き、食事のご利用はしばらくの間ご遠慮ください。飲み物は OK です。
- 遊び道具を使ったら、他の子に貸さず、洗って戻してください。

お知らせやあそびの様子など更新中!! みてね!



こどもの森 HP



こどもの森 FB

こどもの森にはプレリーダーがいます

プレリーダーは、子どもの興味関心に合わせ道具等を用意し、一緒にあそぶことで、子どもたちの「やってみよう」や「いいこと思いついた!」を引き出します。

わんぱくさんも、かんしゃくさんも、おしゃまさんも... みーんな遊ぼうっ

走ったり、すもうしたり、体力勝負のあそびなら任せて下さい

チョークを削ってカラフル泥団子ができるよ。一緒にやってみよう!

虫を探したり観察したり、一緒に色々な発見をしよう

木の実や枯れ枝、自然素材を使ったクラフトやアートが大好き

イベント情報

こどもの森が初めて!どんなことして遊べるかな?と不安な子も大丈夫!
プレーリーダーと一緒にやってみようイベントを3つ企画しました。
プレーリーダーが遊びの提案をしながら一緒に遊び、
一人ひとりの「やってみたい」を応援します!

全企画
対象:年少~年長 参加費:無料 予約:不要 雨天:翌週に延期

やってみよう! 第1弾 土であそぼう

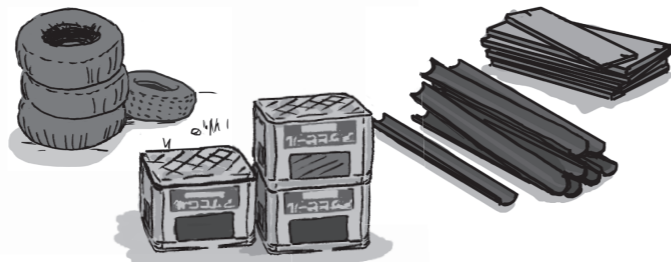
日程:10月14日(水)*延期日10月21日

時間:14:30~16:00

幼児期は感覚を発達させる時期。

サラサラ・ドロドロ・ツルツル...色んな触感に変化する土は万能!

ドロドロが苦手な子も、まずはサラサラな土であそぼう!

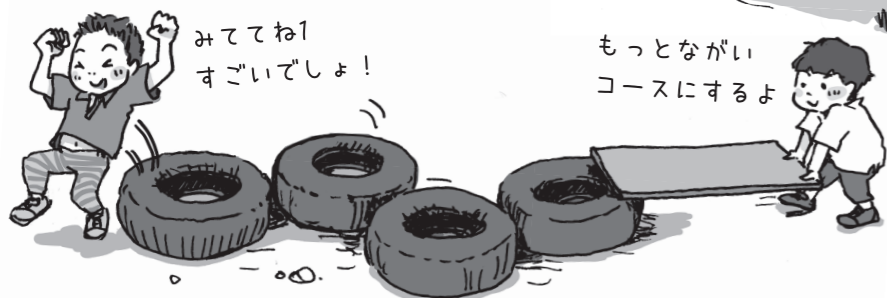


やってみよう! 第2弾 タイヤや板であそぼう

日程:11月11日(水)*延期日11月18日

時間:14:30~16:00

自分で自由に動かせる道具は、
発想力や表現力の幅が無限に広がります。
ビールケースやタイヤ、板等を組み立てて、
自分アイデアのアスレチックをつくるもよし。
基地をつくるもよし。



やってみよう! 第3弾 木工であそぼう

日程:12月9日(水)

*延期日12月16日

時間:14:30~16:00

危険な道具も、自分で使ってみて使い方を知ること
はじめて安全に扱うことが出来るようになります。

作品作りが目的ではありません。ひたすら釘を打つもよし。

ひたすらノコギリできるもよし。



のこぎり、とんかち
ボール、釘を使ってみよう!



遊ぶ、育つ、生きる力

ね
根っコラム

幼児期に最も大切なことは 実体験を伴ったあそびです

子どもは本来外が好きです。戸外には、木漏れ日、空気の流れ、虫の羽音、雨上がりの香りなど、五感にひびく刺激が溢れているからでしょうか。土に水を混ぜるとドロドロになる、指先で草や花の実をつぶすと色が染み出るなど、こちらの働きかけに七変化する自然が探求心をくすぐるからでしょうか。

幼児期に最も大切なことは、自分の身体を使った実体験を伴うあそびといわれています。触る、嗅ぐ、押す、引っ張る、バランスをとるなど様々な感覚を駆使して、自分の身体をコントロールできるようになることが発達の土台です。その土台の上に話を聴く力、書く力、読む力など知の学習が積み重なります。

順番が逆では、土台が不安定で積み重なっていきません。まずは、乳幼児期に自分のやりたいことを自分の身体を使ってしっかりとあそぶこと!をおススメします。

平坦な道よりも、起伏のある土の上を歩いたり、手や足でかきわけて進む草地の方が、体の使い方を工夫します。そこに生き物がいたり、木の実が落ちていればたったりしゃがんだり、指先を使ってそっとつまんだり。お友達がいたら、協力して丸太を力いっぱいひっくり返したり。自由にあそべる豊かな環境さえあれば、その中で子どもたちは発達に必要なからだを使ったあそびをしているのです。

つまり、「たのしくあそべば子どもはそだつ」です!東京23区の練馬でも場所を選べばまだまだ自然は残っています。ぜひ自然の中でたっぷりのあそびの時間を。

